

2023年度 日本音楽教育学会 中国四国地区例会のお知らせ（第二次）

中国四国地区例会の第二次案内をお届けします。どなたでもご参加いただけます。

日 時 2024年3月20日（水・春分の日）13:00～16:15

場 所 香川大学教育学部
（高松市幸町1番1号）

開催方法 対面

参加申込 以下のURLもしくはQRコードへアクセスしてください。

例会終了後17:00より学内のベーカリーカフェソラミにて懇親会を行います。

あわせてお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/dWyNiextrz?origin=IprLink>

【締切 2024年2月28日（水）】



プログラム

会場 A (811 教室)

- ① 13:00 【卒論発表】母子間で共有された音楽的な語り掛けと反応
—A 母と B 児の観察を通して—
エリザベト音楽大学学生 森 澤 麗
 - ② 13:20 【卒論発表】戦後の幼児教育におけるリズム活動の特徴
—雑誌『幼児の教育』（昭和22年～昭和39年）の分析を通して—
エリザベト音楽大学学生 亀 澤 由 衣
 - ③ 13:40 【卒論発表】音楽科授業における学習者の達成感
広島大学学生 福 本 晴 香
 - ④ 14:00 【修論発表】「生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力」
を育成するための授業をいかに実施するか
—中学校音楽科における実践を通じた検討—
広島大学大学院生 小 川 大 輔
- 休憩 14:20～14:45
- ⑤ 14:45 【研究発表】スリランカにおける音楽グレード試験（演奏）の役割
—音楽教師の視点を中心に—
広島大学研究生 N. カラニ・ニメージャ
St. Thomas's College アサンカ・ペレラ
 - ⑥ 15:15 【研究発表】明治後期における子どものための音楽劇の受容について
島根県立大学短期大学部 渡 邊 寛 智

会場 B (812 教室)

- ① 13:00 [修論発表] 我が国における幼児期のリトミックの特徴と役割
エリザベト音楽大学大学院生 鹿瀬島 夏子
- ② 13:30 [修論発表] 小学校音楽科における伝統音楽学習の題材開発
広島大学大学院生 中村 恵美子
- ③ 14:00 [研究発表] 障害児に対する音楽療法に関する研究
エリザベト音楽大学学生 麻生 温可
- 休憩 14:30~14:45
- ④ 14:45 [研究発表] 二人称的アプローチによる音楽教育実践の質的な記述の試み
—保育現場でのフィールドワークを事例として—
広島大学大学院生 武島 千明
- ⑤ 15:15 [研究発表] 保育における音環境と教育方法との関連
—モンテッソーリ教育の A 幼稚園に着目して—
エリザベト音楽大学 藤尾 かの子
- ⑥ 15:45 [研究発表] 養育者の子育てにおける「歌う行為」の可能性
—事例に基づく方法論の検討—
岡山大学 早川 倫子
岡山大学 片山 美香

会場 C (822 教室)

- ① 13:00 [修論発表] 石井漠の「子どもの舞踊」の特徴と意義
エリザベト音楽大学大学院生 沖中 春志郎
- ② 13:30 [修論発表] 中国と日本の小学校音楽教育におけるヴァイオリンの鑑賞教材開発
—子どものうたに着目して—
鳥取大学大学院生 LI LINXUAN
- ③ 14:00 [研究発表] 小学校音楽科における音楽づくりの題材構成
—第4学年の実践を通して得た成果と課題—
真庭市立八束小学校 中尾 志歩
- 休憩 14:30~14:45
- ④ 14:45 [研究発表] オペラ／音楽劇の教育実践に関する研究の状況と課題
—日本における実践研究を中心に—
広島大学大学院生 樋口 史都
- ⑤ 15:15 [研究発表] 合唱の声作りを目指した授業 その指導方法及び選曲の研究
—コロナ禍を終えて、附属校との連携を考える—
愛媛大学 楠 俊明
- ⑥ 15:45 [研究発表] 音楽科における汎用的なオンライン授業記録手法の開発(2)
—Google フォームを活用した「音楽的な見方・考え方」の振り返り—
山口大学 高橋 雅子

問い合わせ 伊藤 真 (広島大学)
itoshin@hiroshima-u.ac.jp
082-424-6823 (直通)